

一級自動車工学科・自動車整備科			2023年度 授業計画			
時 期	1年A巡	単 元	学 科	教科名	自動車工学 1 A	
科 目	自動車工学	教科書等 持参品	基礎自動車工学		発行日	2023年4月18日
総時限	08時限				教科担当	上澤
					1年クラス担任	● ■
1. 指導教員の実務経験 自動車販売会社で整備士としてエンジン装置分解点検整備、シャシ装置分解点検整備、電装部品の分解点検整備の実務経験がある教員により、自動車の基礎について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） ①自動車の基本的な構造、役割を理解する。 ②自動車の機械要素について理解する。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来ようになるのか） 1. 自動車の分類が出来、簡単な説明ができる。 2. 自動車の基本構造、役割を説明できる。 3. 自動車に使用されている部品の機械要素を説明できる。 4. 試験に向け「自習」を促す（学習棚プリント設置）						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目） ・学科履修試験での得点評価 合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格 評価の種類：『優』『良』『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価 評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』 整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修） 再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』 再試験不合格の場合、学校長の権限により判定試験を実施し、合格の場合…『可』 出題試験項目 ① 例：エンジン本体の構造、作動について ② 例：潤滑装置の構造、作動について ③ 例：冷却装置の構造、作動について						
5. 準備学習 ・導入授業2限にて学習した内容を復習しておくこと						
※ ■ ⇒ 日産資格保持者 ※ ● ⇒ 実務経験がある教員						
6. 指導目標 ①自動車の分類、構造の理解が出来る ②基本的な機械部分の役割・作動を理解できる ③毎時限に「授業課題」を提出させる ④学習ノートを実施させ、理解を深めさせる						

